



# 小電力定在波発生器

## 【3スタブチューナ】



方形導波管内の電界に平行に金属丸棒スタブを入れると、共振長以下の長さの場合には容量性、それ以上のときは誘導性のサセプタンスとして作用します。本器はこの可変長スタブ三個を方形導波管長辺の中央に配置したもので、使用周波数帯域内で負荷インピーダンスの整合が可能です。したがって各種回路の入ラインピーダンス整合器として使用されます。

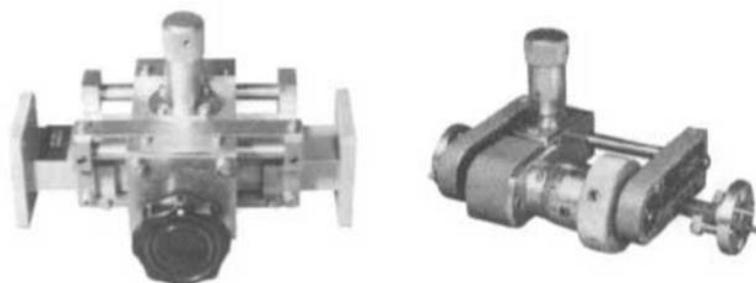
形式	周波数範囲 (GHz)	目盛りの細かさ (mm)	使用導波管	導波管長 (mm)
WMS-021H	2.3~2.6	0.1	WRJ-2	200
WMS-031	2.6~3.4	0.02	WRJ-3	150
WMS-041	3.6~4.3	0.02	WRJ-4	100
WMS-051	5.1~5.85	0.02	WRJ-5	100
WMS-061	5.8~6.5	0.02	WRJ-6	100
WMS-071	6.4~7.2	0.02	WRJ-7	100
WMS-091	8.8~9.6	0.02	WRJ-9	50
WMS-101	8.8~9.6	0.01	WRJ-10	50
WMS-101H	10.5~11.7	0.01	WRJ-10	50
WMS-121	11.5~13.5	0.01	WRJ-120	75
WMS-151	12.4~15.0	0.01	WRJ-140	75



# 小電力定在波発生器

## 【スタブ移動式チューナ】

本器は方形導波管の長辺の中央に管軸に平行に細長い溝を切り、その中に金属棒を入れて位置と挿入長を変化させ、位相および反射の大きさを変える目的に使用されるものです。主として負荷インピーダンスの整合、ハイブリッド回路のバランス調整などに使用されます。



形式	周波数範囲 (GHz)	ストローク (mm)	スタブ位置の読取目盛 (mm)	最大 VSWR	使用導波管	導波管長 (mm)
WMZ-021	1.7~2.6	160	0.1	20	WRJ-2	400
WMZ-031	2.6~3.95	110			WRJ-3	300
WMZ-041	3.3~4.9	85			WRJ-4	250
WMZ-051	3.95~5.85	70			WRJ-5	200
WMZ-061	4.9~7.05	50			WRJ-6	200
WMZ-071	5.8~8.2	50	0.1		WRJ-7	200
WMZ-091	7.05~10.0	35	0.1		WRJ-9	150
WMZ-101	8.2~12.4	35	0.1		WRJ-10	150
WMZ-121	10.0~15.0	30	0.05		WRJ-120	150
WMZ-151	12.4~18.0	25	0.05		WRJ-140	125
WMZ-181	15.0~22.0	20	0.05	WRJ-180	125	
WMZ-241	18.0~26.5	15	0.01	15	WRJ-220	110
WMZ-261	22.0~33.0	15	0.01	WRJ-260	110	
WMZ-341	26.5~40.0	10	0.01	10	WRJ-320	100
WMZ-501	40~50	7	0.01	WRJ-500	100	

